

核なき世界へスタート！ 7/31 反核トラック愛知で宣伝！



県本部前で歓迎と激励！

7月30日、東京都庁を出発した建交労青年部「反核トラック」が、31日、愛知県本部に到着し、県本部、県本部青年部、保育パート、学童、労職などからカンパと保育パート、労職から千羽鶴が「広島・長崎」に向けて託され、歓迎と激励を行いました。

今年は特に、兵器の使用や保有などを法的に禁ずる「核兵器禁止条約」が7月7日、米ニューヨークの国連本部で開かれた条約交渉会議で採択されました。

広島と長崎への原爆投下から72年「ヒバクシャにもたらされた苦痛」との一節を前文に入れ、人道的見地から核兵器の存在を否定する条約が誕生したことは、史上初めてで画期的な条約となっています。

この日の交渉会議には国連加盟193カ国中124カ国が出席。投票の結果122カ国が賛成されています。条約は核兵器の使用、開発、実験、製造、取得、保有、貯蔵、移転など幅広く禁止。当初案で除外されていた、核使用をちらつかせる「脅し」の禁止も最終的に盛り込まれています。また、核兵器の使用や実験の影響を受けた人々に、医療などの援助を提供することも確認されています。

9月20日から各国の署名手続きが始まる。批准国数が50カ国に達した後、90日を経て発効することになっています。ただし、批准しない国には効力がないことから、条約推進国側は、核兵器の「非人道性」を強調することで国際世論を喚起し、核兵器の廃絶を後押しする狙いがあります。「核なき世界へ」スタートです。日本政府は3月の交渉会議で「北朝鮮の脅威といった現実の安全保障問題の解決に結びつくとは思えない」と表明し、アメリカを含め核保有5ヶ国などと歩調を合わせて決議の採択をボイコットし、世界各国から非難の声が出ています。



名古屋駅で宣伝行動！



保パ・労職から千羽鶴！

機関会議日程

- 8月13日(日) 県本部「平和宣伝」金山駅南
- 8月19日(土) 第191回執行委員会 県本部
- ” 愛知トラック部会 県本部
- 9月2-4日 中央本部定期総会 群馬県安中
- 9月10日(日) 愛知県本部定期大会 名古屋港